

2018 アゼルバイジャン
イタリアン・アゼル国際映画祭
国際長編映画賞

2018 アメリカ
シネクエストコメディ部門
最優秀長編作品賞

第22回 ポルトガル
アヴィアンカ映画祭
脚本賞／主演男優賞

第9回 イタリア
ソーシャル・ワールド映画祭
国際長編映画賞

第31回 東京国際映画祭
コンペティション部門
ワールドプレミア

このブラは誰のもの？



The ブラ！ブラ！ブラ！

胸いっぱいの愛を



監督：ファイト・ヘルマー『世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方』『ツバル』
ミキ・マノイロヴィッチ パス・ヴェガ チュルパン・ハマートヴァ ドニ・ラヴァン

2018年／ドイツ・アゼルバイジャン／90分／カラー／シネマスコープ 配給：© CURIOUSCOPE 公式サイト <http://www.curioscope.jp/thebra/>



PLUTO FILM presents MIKI MANOJLOVIC PAZ VEGA CHULPAN KHAMATOVA MAIA MORGENSEN IRMENA CHICHIKOVA SAYORA SAFAROVA and DENIS LAVANT

© 02 FELIX LEIBERG production design BATCHO MAKHARADZE costume design MEHRIGAN EFFENDI make-up ADELIA MAMEDVA

casting LISA STUTZKY NATALIE BIALOBOS PEP ARMENGOL DOMINICA CIRCUAMARU ANTONIA VLADIMIROVA ANASTASIA KONONOVA editor VINCENT ASSMANN sound design JULIAN CROPP re-recording mixer ROBERT JÄGER composer CYRIL MORIN
commissioning editor CHRISTIAN BAUER MANFRED HATTENDORF OLE KAMPOVSKI distributor TORSTEN FREHSE SYLVIA MÜLLER line producer SHIRIN HARTMANN TSIKO ABESADZE screenplay LEONIE GEISINGER VEIT HELMER producer & director VEIT HELMER

世界各国の美女が総出演！全編セリフなしの極上ファンタスティック・人生ロードムービー！



迷子の青いブラをめぐって交差する、色とりどりの人生模様。

Story

広大な草原を走る貨物列車の鉄道運転士ヌルラン。定年退職を控える彼の列車は、線路上にテーブルを置いてお茶を飲む男性たち、洗濯物を干す女性たちが日常をすごす住宅街も通り抜ける。ついに最後の日。運転を終えると、列車に美しく青いブラジャーが引っかかっていた。「このブラは誰のもの？」持ち主を探すことを決意したヌルランは、線路沿いの家を次々と訪ね歩く。訪れた先には、様々な事情を抱えた女性たちがいて…。

Introduction

監督は、現代おとぎ話の語り部、ファイト・ヘルマー（『ツバル TSUVALU』『世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方』）。ロケ地アゼルバイジャンの山あいに実在した街をモデルに、青いブラジャーをめぐる大人のファンタジーと冒險を、全編セリフを排しながらも雄弁なハートフルコメディに仕上げた。主演は、カンヌ国際映画祭パルムドール受賞『アンダーグラウンド』の主演など、エミール・クストリツィア監督の常連ミキ・マノイロヴィッチ。見習機関士役に、『ポンヌフの恋人』などレオス・カラックス監督常連のドニ・ラヴァン。ヌルランが出会う美女たちにパス・ヴェガ（『グレース・オブ・モナコ 公妃の切り札』）、チュルパン・ハマートヴァ（『グッバイ!レーニン』）、マヤ・モルゲンスツルン（『パッション』）、など国境を越えた多彩な女優陣が出演。第31回東京国際映画祭コンペティション部門（『ブラ物語』）で話題となり、世界各国の映画祭にて5冠に輝いた話題作がいよいよ日本公開！

監督：ファイト・ヘルマー
脚本：レオニー・ガイシング、ファイト・ヘルマー
出演：ミキ・マノイロヴィッチ、パス・ヴェガ、チュルパン・ハマートヴァ、ドニ・ラヴァン



2018年／ドイツ・アゼルバイジャン／90分／カラー／シネマスコープ／配給：OURIOUSCOPE／宣伝：蒲谷晃代、高木真寿美／原題：The Bra
© VET HELMER FILM PRODUCTION

【名画座2本立て】

5/30(金)～6/5(木)上映

併映作品『ゴンドラ』

JR 大森駅・東口 西改札 森生 5F

† テアトルシネマグループ

キネマ大森

03(3762)6000 ttcg.jp